4

2次方程式 2・2次方程式の解き方

1 因数分解を利用した解き方(その2)

(1/3) ■ a χ^2 + b χ + c = 0(標準形)の方程式の解 ■

 $a\chi^2 + b\chi + c = 0$ の方程式の解

- ★知識の整理★ ―

2次方程式 $a\chi^2 + b\chi + c = 0$ は、その左辺 $a\chi^2 + b\chi + c$ が因数分解できれば、簡単に解を見つけることができます。

因数分解による方程式の解き方は、因数分解のしかたによって、次の 3つの型分けられます。

A 公式 χ^2 +(a+b) χ +ab=(χ +a)(χ +b)を利用するもの

(例)
$$\chi^2 - \chi - 6 = 0$$

 $(\chi + 2)(\chi - 3) = 0$
 $\chi + 2 = 0$ または $\chi - 3 = 0$
 $\chi = -2$, 3

┫左辺を因数分解する

B 共通因数を出すもの/解の1つが0になるもの

(例)
$$\chi^2 - 10\chi = 0$$

 $\chi(\chi - 10) = 0$
 $\chi = 0$ または $\chi - 10 = 0$

◀ 左辺を因数分解する

公式 $\chi^2 + 2 a \chi + a^2 = (\chi + a)^2$ を利用するもの / 解が 1 つに見えるもの

(例)
$$\chi^2 + 4 \chi + 4 = 0$$

 $(\chi + 2)^2 = 0$

 $\chi = 0$, 10

◀ 左辺を因数分解する

$$\chi + 2 = 0$$

$$\chi = -2$$

◀2つある解が同じになり、1つに見える

		2次方程式 2・2次方程式の解き方	
	4	1 因数分解を利用した解き方(その2)	
		(2/3) ■ aχ²+bχ+c=0(標準形)の方程式の削	# ■
◇《aχ²+bχ+c=0型の方程式》 学力化 → / ,			
★理解のチェック★			
(1) $\chi^2 - 8 \chi + 1 5 = 0$ (2) $\chi^2 - 8 \chi - 2 0 = 0$			
		$\chi + 1 6 = 0$ (4) $\chi^2 - 8 \chi = 0$	
【考え方】(1) A型, (2) A型, (3) C型, (4) B型			
「老える	る手順]	」 [答 案]	
[13 /2]	0 1 ////	(1) $\chi^2 - 8 \chi + 1 5 = 0$	⋖ A型
1 左辺]を因数分解		
2 等式	この成立条件		
3 1次	方程式を解く	答	
		(2) $\chi^2 - 8 \chi - 2 0 = 0$	◀ A型
1 左辺]を因数分解		
2 等式	この成立条件		
3 1次	方程式を解く	<u>答</u>	
		(3) $\chi^2 - 8 \chi + 1 6 = 0$	【 C型
1 左辺]を因数分解		
2 等式	での成立条件		
3 1次	方程式を解く	<u>答</u>	
		(4) $\chi^2 - 8 \chi = 0$	■ B型
1 左辺]を因数分解		
2 等式	で成立条件		
3 1次	方程式を解く	<u>答</u>	

2次方程式 2・2次方程式の解き方

1 因数分解を利用した解き方(その2)

(3/3) ■ a χ^2 + b χ + c = 0(標準形)の方程式の解 ■

◇《aχ²+bχ+c=0型の方程式》 学力化 → / ,

次の方程式を因数分解によって解きなさい。

- (1) $\chi^2 9 \chi + 1 4 = 0$ (2) $3 \chi^2 6 \chi = 0$
- (3) $4 \chi^2 9 = 0$
- (4) $4 \chi^2 16 \chi 48 = 0$

【考え方】(3)、(4)は、そのまま形では因数分解できません。

そこで, 因数分解できる形に変えます。

(3) $4\chi^2 = (2\chi)^2$, (4) は両辺を 4 でわって χ^2 の係数を 1 にする。

[答 案]

(1) $\chi^2 - 9 \chi + 1 4 = 0$

◀ 左辺を因数分解する

(2) $3 \chi^2 - 6 \chi = 0$

◀ 両辺を3でわる

(3)
$$4 \chi^2 - 9 = 0$$

(4)
$$4 \chi^2 - 16 \chi - 48 = 0$$